



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/07/01

研究課題名	リスク低減卵巣卵管摘出術(RRSO)未実施者の現状と遺伝診療の課題
研究の対象	2013年4月から2024年1月までに田附興風会医学研究所北野病院で遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)に関する遺伝カウンセリングを受けた症例を対象とする。
研究目的・方法	<p>遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)と診断された女性には、リスク低減卵巣卵管摘出術(RRSO)が推奨されるが、患者の年齢、生活状況によりその決断時期は様々である。当院の遺伝子検査開始から10年以上が経過し、以前にHBOCと診断されRRSO未実施者の心境、生活状況も変化していることが予想される。遺伝診療では、長期に渡る支援が必要とされるが、スタッフの入れ替わり、診療体制の変化により長期に渡る支援には課題が多い。今回、改めてHBOC患者の現状把握と当院の遺伝診療の課題を検討することは今後、長期に渡り遺伝診療を患者に提供するために重要である。</p> <p>研究対象；対象は2013年4月～2024年1月までに田附興風会医学研究所北野病院で遺伝カウンセリングを受けた患者を対象とする。</p> <p>研究期間；許可日から2030年3月までで調査終了、学会や論文などで発表する。</p> <p>研究方法；対象となる患者の年齢、診療内容必要な情報は診療録(カルテ)を参照する。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	研究に用いる情報は、年齢、既往歴、RRSO実施の有無、遺伝子検査結果、等です。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 公益財団法人 田附興風会 医学研究所北野病院 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 [TEL] 06-6312-1221</p> <p>研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 乳腺外科 認定遺伝カウンセラー 板垣あい</p>